平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際教育科学文化機関拠出金 (任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始		担当課室	国別開発協力第三課		課長 貴島 善子		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	UNESCOは、教育、科学、文化の側面から、教育機会の向上等に関する取組を行っている。コンゴ(民)東部では、各種武装勢力の活動の活発化により、2012年に新たに大量の避難民が発生(2012年4月以降のみで25万人)し、周辺国には難民として流出。難民受け入れ地域では避難民が学校を避難先として占拠して教育インフラの荒廃が進んでいるほか、学校が破壊または略奪に遭い、多くの児童が通学の機会を失い、各種武装勢力の徴兵の危険にさらされている。本プロジェクトは、同地域における教育事情の改善に資する事業を行うもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	コンゴ(民)東部では、2012年、各種武装勢力の活動の活発化により、新たに大量の避難民が発生しており、同避難民の難民キャンプにおいて、教育施設等の建設・補修及び機材の供与を行う。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算		427	105			
		繰越し等		—	—			
		計		427	105			
	執行額			427	105			
	執行率 (%)			100%	100%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	【成果目標】 対象地域における教育事情の改善 【成果実績のはかり方】 教育支援を受けた裨益者(機関)数			人数 (機関)		集計中	実施中	
			達成度	%		集計中	実施中	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	【活動指標】 教育機関に対する訓練や機材供与等の回数			回数		()	()	()
単位当たりコスト			算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	UNESCOは、緊急事態に対応する一方で、長期的な開発のための教育機会の向上を目指す国連の専門機関であり、国際社会の関心が高いコンゴ(民)東部情勢への対応のため、UNESCOを通じて我が国が同地域における教育支援のため、包括的な支援を行うニーズは大きい。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	UNESCOは効率的・効果的な事業の実施に努めており、本案件の予算の用途は、真に必要な活動に限定されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	UNESCOは、同地域における治安状況は不安定であり、JICA等の日本の機関がプロジェクトを実施することは不可能。また、UNESCOが過去に実施した案件の成果をもとに、右教訓を踏まえつつ、具体的な成果目標を設定し、効果的・効率的に実施している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	ユネスコは、限られた予算の中で、可能な限り効率化を図り、無駄のない予算執行が行われるよう、執行委員国及び加盟国からも常にユネスコ事務局に対して要望しており、また、執行委員会や総会において、外部監査官による報告が審議の対象となっており、透明性の確保にも努めている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	97